

パブリック コメント

合同墓の設置について意見を 募集します。

趣旨

少子高齢化や核家族化などの進行によりお墓の継承者が不在となっていることや、将来子どもたちや身内に迷惑をかけたくないなどの理由から共同型の納骨施設のニーズが高まっているため、赤平霊園敷地内に合同墓の設置を検討しています。



募集の対象者

- 市内に住所を有する方
- 市内に事務所または事業所を有する個人及び法人ならびにその他の団体
- 市内に存する事務所または事業所に勤務する方
- 市内に存する学校に在学する方

資料の閲覧

市のホームページ、市役所市民生活課、茂尻支所、コミセン別館、交流センターみらい、平岸コミセンで資料を閲覧・配布しています。

募集期間
1月7日(月)
～2月7日(木)

問合せ
生活環境交通係
☎32-2215

提出方法

上記の閲覧場所にご持参いただくか、郵送、FAX、メールでご提出ください。
〒079-1192

赤平市役所市民生活課
生活環境交通係
(泉町4丁目1番地)

☎34-4188

✉kanky@city.akabira.hokkaido.jp

hokkaido.jp

※電話での提出申し入れについては対応しかねます。

意見の公表

提出いただいたご意見は、整理要約したうえで公表する予定です。(個人情報など、ご意見以外の内容を公開することはありません。)
※個々のご意見に対し、個別に回答することはいたしません。

「赤平幼稚園」において4月からの入園児を募集します。

赤平幼稚園 入園児募集

募集内容

募集児童 (募集定員)	対象児の生年月日
3歳児 (25人)	平成27年4月2日～ 平成28年4月1日
4歳児 (43人)	平成26年4月2日～ 平成27年4月1日
5歳児 (42人)	平成25年4月2日～ 平成26年4月1日

募集定員を超えた場合は選考となります。
当園の保育料などに滞納がある世帯の子どもは入園できません。



申請書配布・提出場所

赤平幼稚園
(幌岡町1-13番地)

預かり保育

保護者の方が働いている場合、午後から「預かり保育」を実施しています。別途利用料金(月額4,000円)がかかります。

提出・面接期間

2月7日(木)～8日(金)

※詳しくは、入園許可申請書配布時にご説明しますが、不明な場合はお問い合わせください。

保育料

月額上限 6,100円
※世帯の所得状況や、子ども的人数が変わります。

問合せ

赤平幼稚園 ☎32-2416



第38回全国中学生 人権作文コンテスト

滝川地区 大会奨励賞



赤平中2年 塚川 空さん

私は、日本が人権尊重する国になってほしいと思います。その理由は、三つあります。

一つ目は、児童虐待があることです。まず、人権は「人が生まれながらにして、当然に有する権利」です。虐待はこの権利があるのに守られていないということです。しかし、産まれてすぐの赤ちゃんを大人が殺してしまったり、赤ちゃんを置きざりにして死亡したニュースがここ何年で多くなってきました。

さらに子供を車に置きざりにして子供が熱中症になって死亡してしまうというニュースがありました。

私は、こんなに子供が虐待さ

れ、大ごとなのに国が動いていないように見えることに悲しくなります。

子供に暴力をふるうことや、ご飯も与えないことだけでも虐待になります。子供には罪はないのに大人のいきすぎた行動で一人の命がなくなってしまうので大人には、虐待をしないよう呼びかけや、活動をしてほしいと思います。親たちが自分の子供を虐待しているとは気付いていないことすらあるようです。そこを問題視してほしいです。

二つ目は、高齢者・障害者への虐待があることです。大きな事件では、平成二十八年に神奈川県

の障害者施設で起きた事件です。死者十九人、負傷者二十九人も出てしまった大きな事件です。犯人は「障害者なんていなくなっ

てしまえ」と言ったそうです。私は、この犯人の言葉を見てとても悲しくなりました。なぜなら、

障害を持つている人達は、好きで障害を持つているわけじゃないのに、自分の身勝手な行動で多くの人が亡くなっているという罪の深さを知ってほしいと思います。

高齢者や障害者の虐待には、殴る、蹴るや脅迫などがあります。虐待をする多くの理由は、介護疲れなどからきているとされていますがそんな、自分勝手な気持ちで虐待をしているのと考えると悲しくなってきます。障害を持つている人も少しでも、長く生きてくれればそれでいいのにと私は思いました。この虐待が少しでも少なくなっほしいと思います。

三つ目は、なぜ死刑があるのかです。死刑は「犯罪人の命を絶つ重い刑罰」です。たしかに、人を殺したりした犯人には重い罰として死刑がいるのかもしれない

いけれど、無期懲役があるから死刑が必要なのか、と私は思います。ノルウェーの犯罪学者が「犯罪者として生まれる人間は「犯罪者として生まれていく。犯罪者をつくるのは社会である。犯した罪に応じて処罰する応報刑ではなく、教育を社会的に再包摂することに刑の意味がある」と言っています。

これに私は、共感します。なぜなら、犯人に苦痛を与える考え方はなく、社会の一員として支え合うことよってまた、社会に戻って仕事などができる方が良いでしょう。

虐待も、死刑の考え方も変わればいいと思います。そうすると「人権」生まれながらにして持っている権利が大切に守られる国に近づけると思っています。

